

川で遊んだ思い出

木村 亮太

ぼくの川の思い出は弟のサッカーのキャンプにいっしょに行った時に近くにあった小さな川で遊んだことです。その時はとくに水着などももっていないだったのでそのままズボンをまくつて入りました。

その川は川のあさいところはすぐくすべる石で少し深いところはちくちくして歩いているといだけかったです。ちなみにあさいところ

は大きい石で少し深いところは小さい石でした。ぼくたちが遊んでいた川のところには橋がかかっています。そのおくに行つてみるとアメンボがいたのでつこんなところにいるんだ！とおどろきました。

その日はアメンボをおいかけたりもしてさた水で。ぼくで遊ぶまじだ。遊んでいるとちうに大人たちがやっていた肉を食べてきたらすごくおいしかったです。ぼくも弟もキャンプにきたのにけっきょくぼくも川で遊



んでいました。

もってきた水で、ほうはある部分を前にお
したり後ろにおしたりしてやってるよう
になります。その水で、ほうはかなり水かと
んでそのきりをはて、ハマトルくらいで、
おびろきました。

帰る時には走ったり水で、ほうをかけあ
たりしたせいで、ひしひしとぬれで車のシートがぬ
れました。べしひしひしとぬれになっ
たりころべそう
になっ
て、ひやひやしたりしたので、良い思い出
になりました。

